

令和5年度JOCカップ第37回全国都道府県対抗中学バレーボール大会

山形県中学選抜チーム トライアウト実施要項

- 1 趣 旨 ①県内のバレーボールを広く募り、優秀なジュニア選手を発掘する。
②選手選考から本大会に向けて数多く練習や試合経験を積み、本県ジュニア層の強化を図る。
- 2 主 催 (一社) 山形県バレーボール協会
- 3 日 時 令和5年6月25日(日) 受付9:30 選考会10:00~16:00
令和5年8月11日(金) 受付9:30 選考会10:00~16:00
※どちらか一方に必ず参加すること。また、両日参加してもよい。
- 4 会 場 6月25日(日) 男子:山形市立第八中学校 女子:山形市立金井中学校
8月11日(金) 男子:西川町民体育館 女子:大江町体育センター
- 5 参加対象 県内に在籍する中学1~3年生で、本県中学選抜チーム選考トライアウトを希望する者。
※但し、JVA選手登録が完了した者で、本大会の趣旨を踏まえ、以下の基準を満たしていることとする。

基準① 身長が男子180cm、女子170cmを超える者。
基準② 最高到達点が男子300cm、女子270cmを超える者。
基準③ 本大会(12月)までの練習に対して強い意志を持ち、誠実に取り組める者。
※サーブやレシーブの技能に特に優れた者とセッターは、基準①・②を満たしていない場合でも参加を認める。
※本大会はリベロ制度が適用となるため、リベロとしての選考も行います。

- 6 実施内容 ○ゲーム形式による実践テスト
※使用球 男子:モルテンV5M5000 女子:ミカサV300W
- 7 選考委員 (一社) 山形県バレーボール協会強化委員 山形県中学選抜チームスタッフ など

- 8 選考方法 ○参加申込み書の記載内容
○トライアウト当日の実践テストの状況 } 2日間の内、どちらかには必ず参加すること。

- 9 選考結果 選考結果は、8月21日(月)までに参加選手宛に郵送にてお知らせいたします。
の通知

- 10 持 参 品 ○所属中学校のユニフォーム(無い場合は練習着でも可) ○シューズ ○昼食
○参加費500円(トライアウト運営費、保険料等に充当させていただきます。)
○トライアウト記念Tシャツを注文した人は、代金をお持ちください。

- 11 参加申込 参加希望者は、参加申込書・承諾書(様式1)に必要事項を記入し、下記宛にメールまたはFAXで申込みください。

第1回(6月25日)参加については、締切は6月21日(水)までとする。

第2回(8月11日)参加については、締切は8月1日(火)までとする。

【申込先】 (一社) 山形県バレーボール協会 強化委員 武田 悠士郎(山形六中)
メールアドレス: y-takeda@dai6-j.ymgt.ed.jp
FAX: 023-633-9803

12 その他 ○チーム結成後の活動について

1 新型コロナウイルスに関すること

- ①県内全域から選手・スタッフが集まることや大会の開催地が大阪市であるため、感染のリスクは0ではありません。
- ②感染状況によっては、大会の中止や不参加になる場合があります。
- ③大会中止や不参加となった場合に、それまで活動した分や大会参加の準備のためにかかった費用は返金できない場合があります。

2 【令和5年度の活動内容（予定）】

○土日、祝日を中心とした活動

- ・主に村山地区の中学校や高校において練習・練習試合（9月～12月）
 - ・主に他県選抜チームとの練習試合、大会等への参加
- | | |
|-----------------|----------|
| 男子：東北6県交流大会：10月 | わか杉杯：11月 |
| 女子：タカミヤカップ：10月 | わか杉杯：11月 |

※チーム結成後に、選手・スタッフと相談の上、活動計画を作成します。

※練習予定と学校行事が重なった場合は、学校行事を優先しています。

3 【経費について】

- ・チーム全体の活動総額 約300万円
 - （内訳）①大会参加料・保険料など
 - ②4ヶ月間の練習・遠征等の経費
 - ③本大会参加に関わる経費（交通費、宿泊費、食費など）
 - ④練習用具等の物品購入費（ジャージ、シューズなど）
- ・活動費の一部は（一社）山形県バレーボール協会からの強化費にて支出します。
- ・おおよその個人負担額 約 23万円程度と見込んでおります。

○ご不明な点がございましたら下記担当までお問い合わせください。

<問い合わせ先>

（一社）山形県バレーボール協会 強化委員 武田 悠士郎（山形六中）

メールアドレス：y-takeda@dai6-j.ymgt.ed.jp

TEL：023-622-0314